

越境学修がもたらす 多様性の理解促進とマネージャー自身の変容

～チームレベルの小組織変革を目指して～

7月1日 水 15:00～16:30

参加費無料



異業種 アンラーニング

多様な価値観 自分の考えの言語化

意見交換 心理的安全性の高い環境

課題 対話 多くの学び
多様性

広い視野の獲得 新たな自分との出会い

自身の強みを知る機会 知恵

多角的な視点 仲間からの刺激

「次世代リーダーが、社内で育たない」「研修は実施しているが現場に戻ると元通り...」その“学びの空回り”を生むのは、安全な環境の中だけで完結する学習設計かもしれません。《越境学修》とは、異なる業界・価値観との摩擦の中で学び修めること。外の世界との出会いを通じて、社員自身がキャリアの主演になるきっかけをつくります。このセミナーでは、主体性を育む人事担当者のためのヒントをご紹介します。

■ お申込期限：6月26日 金 定員：先着100名

■ お申込方法：

下記のサイトまたは右記のQRコードから、お申込期限までにお申し込みください。

<https://forms.gle/zrpk4RxFrrifbCu96>



※取材を希望される方は、予めお知らせください。

■ 登壇者：
塚本 恭之(つかもと・やすゆき)
ナレッジワーカーズインスティテュート株式会社 代表取締役
一般社団法人企業間フューチャーセンター代表理事

大学卒業後、カシオ計算機株式会社入社。ロジスティクス、経営企画、事業戦略等を担当。全社提案制度、社内SNS導入(いずれも同社初)などの新規事業支援、子会社支援や組織開発に従事。在職中より、複業としてスモールビジネス支援のプロボノ団体の理事に就任し、NPOやソーシャルビジネスの支援に従事する。2014年に同社を退職し、事業戦略コンサルと人材育成を行うナレッジワーカーズインスティテュート株式会社を設立。人材育成と企業支援を両立するビジネスを展開している。

